守口市告示 359 号

次のとおり条件付き一般競争入札(以下「入札」という。)を執行する。

令和4年10月4日

守口市長 西端 勝樹

1 入札に付する事項

(1)	業務名	守口市キャッシュレス決済普及促進ポイント還元事業広報 チラシ配布業務委託
(2)	概要	守口市キャッシュレス決済普及促進ポイント還元事業広報 チラシ配布業務委託一式
(3)	履行期間	契約締結日 ~ 令和5年1月31日
(4)	対象の位置	守口市京阪本通2丁目5番5号
(5)	支払方法	完了払

2 入札参加者に必要な資格

次に掲げる資格要件のすべてに該当し、かつ本市が認めた者であること。

(1)	地方自治法施行令(昭和 22 年政令第 16 号)第 167 条の 4 の規定に該当する 者でないこと。
(2)	守口市入札参加停止要綱に基づく入札参加停止措置(以下「入札参加停止措置」 という。)を受けている者又は同要綱別表各号に 掲げる措置要件に該当すると 認められる者でないこと。
(3)	守口市公共工事等及び売払い等に関する暴力団対策措置要綱に基づく入札参加除外措置を 受けている者又は同要綱別表各号に掲げる措置要件に該当すると認められる者でないこと。
(4)	会社更生法(平成 14 年法律第 154 号)又は同法による改正前の会社更生法 (昭和27年法律第172号)の適用申請をした者(更生計画の認可を受けた者を除 く。)でないこと。
(5)	民事再生法(平成 11 年法律第 225 号)の適用申請をした者(再生計画の認可 を受けた者を除く。)でないこと。
(7)	本業務の条件付き一般競争入札参加資格審査申請時において、令和4年度の本市 入札参加有資格者名簿に登録されていること。
(8)	過去10年以内(平成24年度から令和3年度まで)に国又は地方公共団体等(国、地方公共団体又は公共法人)において、主たる業務として広報物の配布及び本業務と同程度の契約金額の実績があり、また要求する仕様に対応可能な業者であること。 ※履行実績の有無は、事業者単位で判定する。当該事業者の本市入札参加有資格者名簿の登録が本社・本店であるか支店・営業所等であるかを問わない。 ※本条件の期間には、履行完了日が当てはまればよく、契約締結日はこの限りでない。 ※条件付き一般競争入札参加資格審査申請時において、実績を確認できる書類(契約書、業務完了届等)の写しを添付すること。

3 入札スケジュール

	内容	日程		
(1)	公告日	令和4年10月4日(火)		
(2)	質問受付期間	令和4年10月13日(木)	12:00	
(3)	質問回答日	令和4年10月14日(金)		
(4)	申請受付期間	令和4年10月19日(水)	17:30	
(5)	確認結果通知日	令和4年10月20日(木)		
(6)	入札日	令和4年10月25日(火)	10:00 教育委員 会会議室	
(7)	契約予定日	入札日の翌日から1週間以内(予定)		

提出書類作成に係る留意点については、公告及び仕様書等を確認すること。

入札参加確認申請、質問等については入札公告日から提出可能とする。各受付期間については、上記のとおり(土曜日、日曜日及び祝日を除く。)。

4 入札参加資格確認申請・確認結果通知

(1)	入札参加資格確認申請及び確認結果通知は、次のとおり行う。			
(2)	提出方法	持参又は郵送(書留郵便に限る。郵送の場合は、提出期限 必着)		
		1)	様式1	条件付き一般競争入札参加資格確 認申請書
(3)	提出書類	2	添付書類	履行実績が確認できる書類(契約書等:押印が確認でき、契約期間、金額が明記されたもの又は履行証明書等:発注者が発行するもの)【写し】
(3)	確認結果通知	入札参加資格の有無の確認後、その結果を通知する。 入札参加資格確認結果については、郵送する。併せてFAX にて通知するので、必ず受取確認のFAXを返信すること。 (様式自由)		
(4)	入札参加停止	入札参加資格確認申請書その他添付書類に虚偽の説明をし た場合は、入札参加停止措置を行う場合がある。		

5 入札上の注意

(1)	入札書の記載方 法	入札金額は、消費税及び地方消費税抜きで記載のこと。 (課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もっ た契約希望金額から消費税及び地方消費税相当額を控除し た金額を記載。)		
(2)	契約金額の決定	契約決定にあたっては、入札書記載金額に消費税及び地方 消費税に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満 の端数があるときは、その金額を切り捨てた金額)をもっ て契約金額とする。		
(3)	入札回数	2回		
		開札時にお る。	いて、次のいずれかに該当する入札は無効とす	
(4)	入札の無効	1	「2 入札参加者に必要な資格」を有してい ない者のした入札	
		2	本告示文書、守口市競争入札心得、入札参加 資格確認結果通知書その他本入札に関する書 類に定める入札条件に違反した入札	

6 入札時の内訳書の提出

		I		
(1)	要件	1)	提出の要否	必要
		2	指定様式	あり
		3	出がない入	出が必要な場合において、内訳書の提 札は無効とする。 (年割明細書が必要 内訳書として取り扱う。)
		4	札とは関係	内訳書の金額が合致しない場合、本入 ない案件の内訳書を提出した場合につ 訳書の提出がない入札とみなす。

7 質問の受付及び回答

(1)	質問方法	1	提出書類の作成に係るもの及び仕様書等に対して質問があ る場合は、質問書を提出すること。
		2	送信件名は、「守口市キャッシュレス決済普及促進ポイン ト還元事業広報チラシ配布業務委託質問」とすること。
		3	E-mail 又はFAXで担当あてに送付すること。
		4	回答期日を過ぎて、回答が無い場合は担当に確認するこ と。

(2)回答方法①本市ホームページに掲載する。
回答に対する再質問は受け付けない。

8 必要書類について

各種様式等については、市のホームページからダウンロードすること。(市民生活部地域振興課の「入札・募集情報」を参照)

9 契約手続

(1)

(1)	入札保証金の納付は、守口市契約規則第6条第2号の規定により免除する。だだし、落札者が落札者の責により契約を締結しなかった場合は、落札金額(税込)の100分の3に相当する金額を損害賠償金として徴収する。
(2)	落札者は、契約金額(単価契約の場合は、契約単価に予定数量を乗じて得た金額)の100分の10に相当する額(千円未満切り上げ)の契約保証金を納付しなければならない。ただし、守口市契約規則第21条各号のいずれかに該当する場合は、契約保証金の納付を免除する。
(3)	契約代金の支払いについては、完了払とする。
(4)	契約書を作成する。ただし、契約金額が50万円を超えない契約の場合は、契約書 を作成しないことがある。

10 その他

(1)	提出書類の差替、訂正、再提出をすることはできない。ただし、市から指示が あった場合を除く。
(2)	市が必要と認める場合は、追加書類の提出を求めることがある。
(3)	入札参加者は、本告示文書、守口市競争入札心得、入札参加資格確認結果通知書 その他本入札に関する書類を熟読し、十分に理解したうえで、入札に参加しなけ ればならない。
(4)	書類等の作成に用いる言語、通貨及び単位は、日本語、日本円、日本の標準時及 び計量法(平成4年法律第51号)に定める単位とする。

11 担当

(1)	書類送付先	守口市役所 市民生活部 地域振興課	
(2)	担当	寺澤、牧田、満永	
(3)	住所	〒570-8666 大阪府守口市京阪本通2丁目5番5号	
(4)	電話	06-6992-1491	
(5)	FAX	06-6998-0345	
(6)	メールアドレス	Mori_chiikishinko@city-moriguchi-osaka.jp	